

# 長崎大学病院機能強化推進事業計画概要

## 大学病院改革プランの加速と経営基盤の強化

運営

病院機能と適正規模の  
継続的な最適化

財務・経営

経営基盤の強化と  
コストマネジメントの徹底

教育・研究

教育・研究機能の高度化と  
働き方改革の推進

診療

地域医療支援の自走化と  
国際医療による価値創造

運営

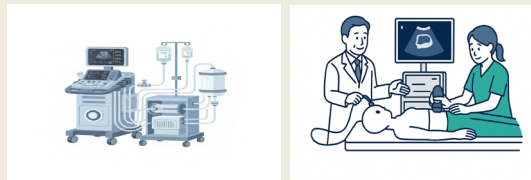
地域医療プラットフォームを  
通じた広域連携体制の確立

### 【期待される成果】

- ①高度医療の学習到達度の向上、実践力養成
- ②臨床研究活性化、推進体制の強化
- ③遠隔医療教育基盤の強化と遠隔医療人材の育成

## 遠隔医療教育及び高度専門診療による人材育成と臨床研究の推進事業 【中核となる3つの重点的な取組】

### ①医療人育成の高度化



最新教育設備を整備し、実習とシミュレーションを組み合わせ、医学部学生から研修医までの臨床能力を体系的に向上させ、即戦力となる医師を育成する事業

- ・臨床手技教育（人工心臓・心肺蘇生・二次救命処置）
- ・シミュレーターを用いた超音波トレーニング

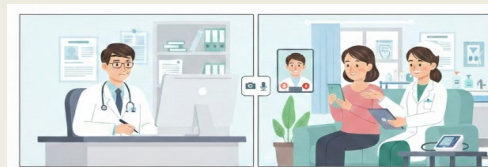
### ②臨床研究体制の強化



医師の研究時間を確保しつつ研究支援体制を強化して、臨床研究の推進力を全院的に高める事業

- ・医療技術職員等の増員による医師のタスク・シフト/シェア
- ・臨床研究センターの人員体制と支援機能の拡充

### ③医療提供体制の再構築



診療支援・教育・人材育成を一体的に進めて持続可能な地域医療体制を構築する事業

- ・離島における遠隔医療体制の整備
- ・オンライン診療を通じた次世代医療人材の育成

## 【大学病院改革プランの取組】

高度急性期医療機能の  
重点化と最適化

地域連携による  
医療体制構築

教育・研究機能の強化

持続可能な運営・  
経営体制確立

長崎大学病院における現状の役割・機能を踏まえた改革プランの4つの柱

## 【長崎大学病院が取り組むべき課題】

- ・深刻な少子高齢化への対策
- ・医師・診療科の地域偏在解消への取組
- ・地域医療構想に基づく機能分担・集約化
- ・医療機能と臨床研究の推進
- ・タスク・シフト/シェア（診療負担軽減）
- ・遠隔医療の社会実装（地域連携、医療DX） など